

# 受信機 Aタイプ



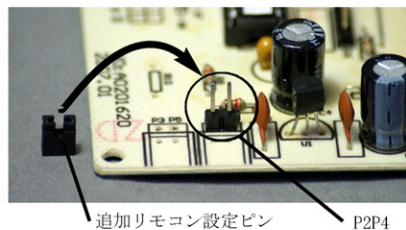
# 受信機 Bタイプ



## ●追加リモコンの設定方法

リモコンを紛失・破損した場合、もしくは複数のリモコンを使用する場合は、以下の手順に従ってリモコンコードを読み込ませてください。なお、1つのモジュールに対して、リモコンは3つまでプログラミングすることができます。

- 受信機のケースを開けて内部の基板が目視できる状態にします
- キーレスエントリーシステムを車両取り付け状態にします
- 追加リモコン設定ピンを基板上的P2P4に差し込み、5秒以内に取り外します
- リモコンのLOCK/UNLOCKのいずれかのボタンを押します

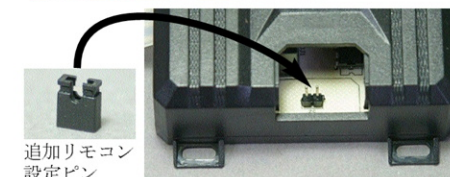


セット完了

## ●追加リモコンの設定方法

リモコンを紛失・破損した場合、もしくは複数のリモコンを使用する場合は、以下の手順に従ってリモコンコードを読み込ませてください。なお、リモコンは3つまでプログラミングすることができます。

- 受信機のケース端にはめ込まれているフタを横にスライドさせるようにして外します
- キーレスエントリーシステムを車両取り付け状態にします
- 追加リモコン設定ピンを基板上的ジャンパーピンに差し込み、5秒以内に取り外します
- リモコンのLOCK/UNLOCKのいずれかのボタンを押します
- セット完了



- リモコンを追加設定する場合、交換する場合と同じやり方です。
- スペアリモコンに入っているのはテスト用の電池です。早めに市販の新品電池と交換ください。
- 製品には、追加リモコン設定ピンは含まれておりません。設定ピンはリモコンドアロック本体セットをご購入された際に同梱されております。
- リモコンの追加設定は、ご自身または取付工場等をお願いいたします。当社サービスセンターに依頼する場合は、有償作業となります。

# TO FIT

# 受信機 Cタイプ



# 受信機 Dタイプ



## ●追加リモコンの設定方法

リモコンを紛失・破損したり、複数のリモコンを使用する場合、以下の手順でリモコンコードをプログラムしてください。なお、プログラムには2つの方法があり、リモコンは4つまでプログラミングすることができます。



オンボード・スイッチ

### 方法①

システムに電源を接続。ハザードが2回点滅します。

10秒以内に、オンボード・スイッチを6回押します  
(3、4つボタンのリモコンの場合)  
10秒以内に、オンボード・スイッチを3回押します  
(2つボタンのリモコンの場合)

システムは、コード・ラーニング・モードに入り、ハザードが点灯したままになります。10秒以内に最初のリモコンのボタンどれか一つを押します。

ハザードが一回点滅してから点灯し、1つ目のリモコンがシステムにプログラムされたことを示します。

2、3、4番目のリモコンについて、それぞれ上記と同様の操作を行います。なお、それぞれのリモコンのプログラムには10秒間の猶予があります。

以下の場合にラーニングモードは終了し、ハザードが消えることで確認できます。

①②システムに4つのリモコンがプログラムされたとき。

①②10秒間何もしなかった場合。

②コード・ラーニングの最中にイグニッションをオフにする。

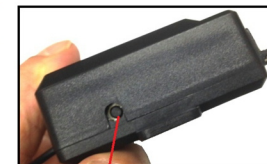
### 方法②

リモコンを使って、ドアをアンロックします。

20秒以内にイグニッションを5回、on-offしてからonにします(3、4ボタンのリモコンの場合)  
20秒以内にイグニッションを2回、on-offしてからonにします(2ボタンのリモコンの場合)

## ●リモコンの新規設定および追加リモコンの設定方法

リモコンを初期設定したり、紛失・破損して追加設定し、複数のリモコンを使用する際は、以下の手順でリモコンコードをプログラムしてください。リモコンは最大10個までプログラミングすることができます。



オンボードスイッチ

### 設定方法

システムを電源に接続します。

オンボードスイッチを約5秒間押し続けます。  
接続したハザード(スモール)ランプが1回点滅、  
接続したサイレンが1回鳴ります。

3秒以内にリモコンの任意のボタンを一度押し  
ます。5秒~10秒待ちます。

設定完了です。念のためロック・アンロックボタン  
を押して作動を確認してください。

複数のリモコンを設定する場合は、この操作を繰り返してください。最大10個のリモコンを設定できます。  
なお、11個目を設定した場合、1個目のリモコンはメモリーから外れます。

# 受信機 Eタイプ

## ●リモコンの新規設定および追加リモコンの設定方法

リモコンを初期設定したり、紛失・破損して追加設定し、複数のリモコンを使用する際は、以下の手順でリモコンコードをプログラムしてください。リモコンは最大50個までプログラミングすることができます。

### 設定方法

システムを電源に接続します。



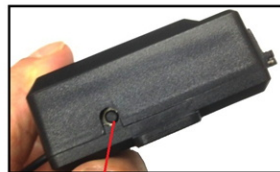
オンボードスイッチを約5秒間押し続けます。接続したハザード(スモール)ランプが1回点滅、接続したサイレンが1回鳴ります。



3秒以内にリモコンの任意のボタンを一度押します。5秒~10秒待ちます。



設定完了です。念のためロック・アンロックボタンを押して作動を確認してください。

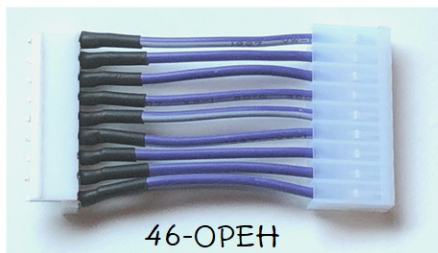


オンボードスイッチ

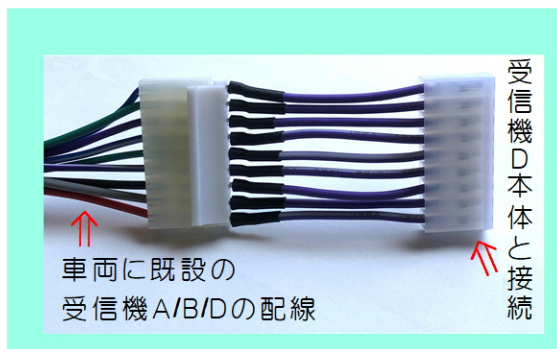
複数のリモコンを設定する場合は、この操作を繰り返してください。最大50個のリモコンを設定できます。なお、51個目を設定した場合、1個目のリモコンはメモリーから外れます。

## 受信機E用中継アダプタ

- 既存の受信機A、BまたはDの配線を使って、受信機をEに交換される場合、中継46-OPEHアダプタをお使いください。



46-OPEH



車両に既設の  
受信機A/B/Dの配線

受信機D  
本体と接続

# 受信機設定の際のご注意

- リモコンを追加設定する場合、交換する場合と同じやり方です。
- スペアリモコンに入っているのはテスト用の電池です。早めに市販の新品電池と交換ください。
- 製品(A/B)には、追加リモコン設定ピンは含まれておりません。設定ピンはリモコンドアロック本体セットをご購入された際に同梱されております。C/D/Eは設定ピンは不要です。
- リモコンの追加設定は、ご自身または取付工場等をお願いいたします。当社サービスセンターに依頼する場合は、有償作業となります。

- 各種セットのドアロックタイムの延長方法(ベンツW124・W140等へ装着の際必要)はそれぞれの製品の取付/取扱説明書に記載してあります。
- リモコンの電池の交換につきましてはそれぞれの製品の取付/取扱説明書に記載してあります。

## 受信機の交換・差し替えについて

- 受信機Aと受信機Bと受信機Dのメインハーネス(コネクタ)は同じピン配列です。ハーネスをそのまま残して受信機の交換が可能です。
- 受信機Cの青色、緑色、紫色、青/白色、緑/白色、紫/白色および赤色、黒色線は、受信機Aおよび受信機Bの同色の線と同じ信号です。交換される場合の参考にしてください。
- 受信機Cの白色線は、受信機Aおよび受信機Bの灰色の線と同じ信号です。交換される場合の参考にしてください。
- 既存の受信機A、BまたはDの配線を使って、受信機をEに交換される場合、中継46-OPEHアダプタをお使いください。